

不適合情報

2026年8月27日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	中央制御室において、原子炉複合建屋地下1階(非管理区域)A系非常用ディーゼル発電機室非放射性スチームドレン移送系排水槽液位高警報の発報を確認した。調査の結果、排水槽ポンプ吐出逆止弁(A)が開状態で固着し、系統水が流入しているものと推定。排水ポンプの運転切替(A→B)を実施。当該弁を交換。	2026/08/23	
2	3号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋付属棟地下5階(管理区域)使用済樹脂デカントポンプ室火報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がないことから、感知器の誤作動と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/08/22	
3	5号機	中央制御室において、監視用テレビモニタ装置(1、2)すべてのカメラが、旋回・ズーム等の操作ができないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、カメラ切替および映像表示に問題はなく、監視に影響なし。	2026/08/22	